第 130 回 日本数学会九州支部例会のお知らせ

2014 年 1 月 20 日

日本数学会九州支部会員 殿

支部評議員 石井 豊 (九州大学)
木本 一史 (琉球大学)
辻川 亨 (宮崎大学)

以下の要領で日本数学会九州支部例会を開催いたしますので、ご参集下さい。なお、* 印は書画カメラ使用、# 印はプロジェクター使用の講演です。

日時 2014 年 2 月 15 日 (土) 9 時 30 分より
場所 琉球大学 理系複合棟 102 教室
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地
交通 那覇バス 97 番線「琉大東口」下車、徒歩 10 分

プログラム

■ 一般講演 午前の部 I (9:30~10:50)

1. 中島 秀斗 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
クランの表現と等質開凸錐の基本相対不変式
2. 山崎 貴史 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
Realization of homogeneous cones by real symmetric matrices
3. 田村 朋之 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
有限群の対称・交代テンソル積表現の既約分解と重複度の計算
4. 濱本 けい (九州大学大学院数理学府) (15 分)
群と部分群のペアから定まる群リース行列式と表現論
5. 山崎 大志 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
リー環 $\mathfrak{sl}_2$ の表現とラビ模型

■ 一般講演 午前の部 II (11:00~12:20)

6. 廣島 文生 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
確率解析的くりこみ理論
7. 日高 建 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
準相対論的な Pauli-Fierz 模型の基底状態の存在について
8. 松田 元輝 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
二重複素数と剛体変形
9. 山本 卓宏 (九州産業大学工学部) (15 分)
境界付き多様体上の安定写像芽について
10. 三浦 正成 (九州大学大学院数理学府) (15 分)
Uniqueness theorem on weak solutions to the parabolic-parabolic Keller-Segel system of degenerate and singular types

■ 一般講演 午後の部 I (13:40~15:00)

11. Jan Brezina (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所) (15分)
On asymptotic behavior of solutions to the compressible Navier-Stokes equation around a time-periodic parallel flow
12. 田坂 浩二 (九州大学大学院数理学府) (15分)
モジュラー形式の周期に関連する多重ゼータ値について
13. 黒木 聖弥 (九州大学大学院数理学府) (15分)
モジュラー形式に付随する Galois 表現の可約性について
14. 有村 清花 (九州大学大学院数理学府) (15分)
相対 Lubin-Tate 群と $\mathbb{Q}_p$ の Abel 拡大について
15. Jerome T. Dimabayao (九州大学大学院数理学府) (15分)
Vanishing results for elliptic curves over p -adic fields

■ 一般講演 午後の部 II (15:10~16:30)

16. 池松 泰彦 (九州大学大学院数理学府) (15分)
* 四元数体上のユニタリ群の局所テータ対応
17. 池田 有希 (九州大学大学院数理学府) (15分)
グラフ上の追跡戦略と回避戦略
18. 中田 寿夫 (福岡教育大学教育学部) (15分)
切断された非負確率変数列に関する極限定理について
19. 濱名 裕治 (熊本大学理学部) (15分)
* ベッセル過程の到達時刻の挙動について
20. 井元 佑介 (九州大学大学院数理学府) (15分)
粒子法の近似差分作用素に対する打ち切り誤差解析とその応用

■ 特別講演 (16:40~17:30)

21. 前原 潤 (琉球大学名誉教授) (50分)
Steinhaus の格子点問題 — 再遊

■ 懇親会

特別講演終了後、大学生協中央食堂にて懇親会を行います (一時間程度の立食パーティです)。軽食と飲物を用意しておりますので引き続きご参加下さい。

※ 琉球大学キャンパスへのアクセス方法、構内図などについては、本例会のページ

<http://www.math.u-ryukyu.ac.jp/reikai130.html>

をご覧ください。